




SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 1 月 21 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
供養産業を通じて三方よしのあり方を追求する			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
メーカーとして製造者責任を全うするだけでなく、地球環境を意識した経済活動を行う			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023 年12月31日までの取組目標
	経済的に苦勞をされている子育て世帯に食べ物の提供をされたり、子ども食堂の運営や高齢者・障がい者への支援をされている地元静岡のNPO様に対し、2022年より弊社の収益の一部を寄付させていただき活動を始めました。	4月に子ども食堂への食材寄付、及び障害者施設へのお金の寄付、12月に子ども食堂へのお金の寄付	7月及び12月の年2回 子ども食堂への食材寄付及びお金の寄付を行う
	全社員に対して弊社への出張診療車による年1回の健康診断を推進しています。社内における分煙を行っています。	目標達成	左記同様
	従業員の女性比率が10年前に比べ15%向上しました。（2012年/2022年比）女性がより働きやすい環境を作るため、女性専用のお手洗いを新規増設します。（2022年4月時点）	左記記載の女性専用トイレ設置完了、現在使用中	
	倉庫の照明に人感センサーを設置し、電気の無駄遣いを低減	目標達成	
	2020年に立ち上げた遺骨供養事業を通じ、新しい供養のあり方、時代に即した供養文化の提唱を展開しています。	遺骨供養事業については、お墓じまいの新サービスを立ち上げ	海洋散骨については、これまでの委託散骨に加え、お客様が上船しての海洋散骨サービスも新たに展開予定。
	経済的に苦勞をされている子育て世帯に食べ物の提供をされたり、子ども食堂の運営や高齢者・障がい者への支援をされている地元静岡のNPO様に対し、2022年より弊社の収益の一部を寄付させていただき活動を始めました。	4月に子ども食堂への食材寄付、及び障害者施設へのお金の寄付、12月に子ども食堂へのお金の寄付	7月及び12月の年2回 子ども食堂への食材寄付及びお金の寄付を行う
	毎月数百社のお取引様にお送りしている請求書の封筒の窓には、リサイクルできないセロファンフィルムの代わりにリサイクル可能なグラシン紙を採用しています。仏壇・仏具の納品時に発生した梱包用段ボールは分別して資源回収を行っています。	目標達成	左記同様
	営業及び配達用のトラック車両入替のため、世界で最も厳しい平成28年排出ガス規制をクリアしたトラック2台を2022年新規発注しました。	左記記載のトラックを2台が既に納品済。日々の営業・配達にて使用中。燃費改良だけでなく、アドブルー使用による空気中への窒素放出削減効果もある。	
	業界初！ 植物由来のインクを水溶性紙に印刷した海にやさしい「海洋散骨専用人工フラワー」を開発しました。海での散骨時に花びらをまくと、花びらがすぐに海水に溶け、海を汚さずに自然に還っていくことができます。	目標達成	左記同様

	<p>仏壇製造では環境に優しいMDFや突板（つきた）を積極的に採用しています。</p> <p>- MDF：仏壇に使用する芯材で、間伐材や端材などを繊維状にして接着剤で成形した合板です。MDFは、間伐材や端材などを主原料としていますので、木材を無駄なく有効利用できるエコな材料です。</p> <p>- 突板：一本の銘木から一枚一枚スライスしたもので、木のぬくもりを多くの人に感じていただける省資源素材です。</p>	<p>目標達成</p>	<p>左記同様</p>
	<p>ウクライナで多くの方が苦しんでいる中、何か支援できることはないのだろうか。その思いからウクライナの平和を願ったスタンドをつくりました。弊社の仏壇仏具をお取り扱いいただいている販売店様を通じてスタンドをご販売いただき、売り上げの一部をユニセフのウクライナ緊急募金に寄付いたします。</p>	<p>ウクライナで多くの方が苦しんでいる中、何か支援できることはないのだろうか。その思いからウクライナの平和を願ったスタンドをつくりました。弊社の仏壇仏具をお取り扱いいただいている販売店様を通じてスタンドをご販売いただき、売り上げの一部をユニセフのウクライナ緊急募金に寄付いたします。</p>	
	<p>地元静岡及び全国の伝統工芸の職人の方々と一緒に商品開発・製造を行っています。</p> <p>宗教用具という伝統産業に身を置くメーカー企業として、伝統技術の継承と今の時代に求められるものづくりの両方を叶えていきたいと思ひます。</p>	<p>目標達成</p>	<p>左記同様</p>

(記載上の注意)

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	法月株式会社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業種	3. 製造業	
3	従業員（構成員）数	42 人	
4	代表者 職・氏名	職名	代表取締役
		氏名	法月寛文
5	所在地	〒 420-0875 静岡県葵区美川町21番10号	
6	ホームページURL	http://www.norizuki-co.jp/	